



# ほしぞら通信

2023年  
05月号

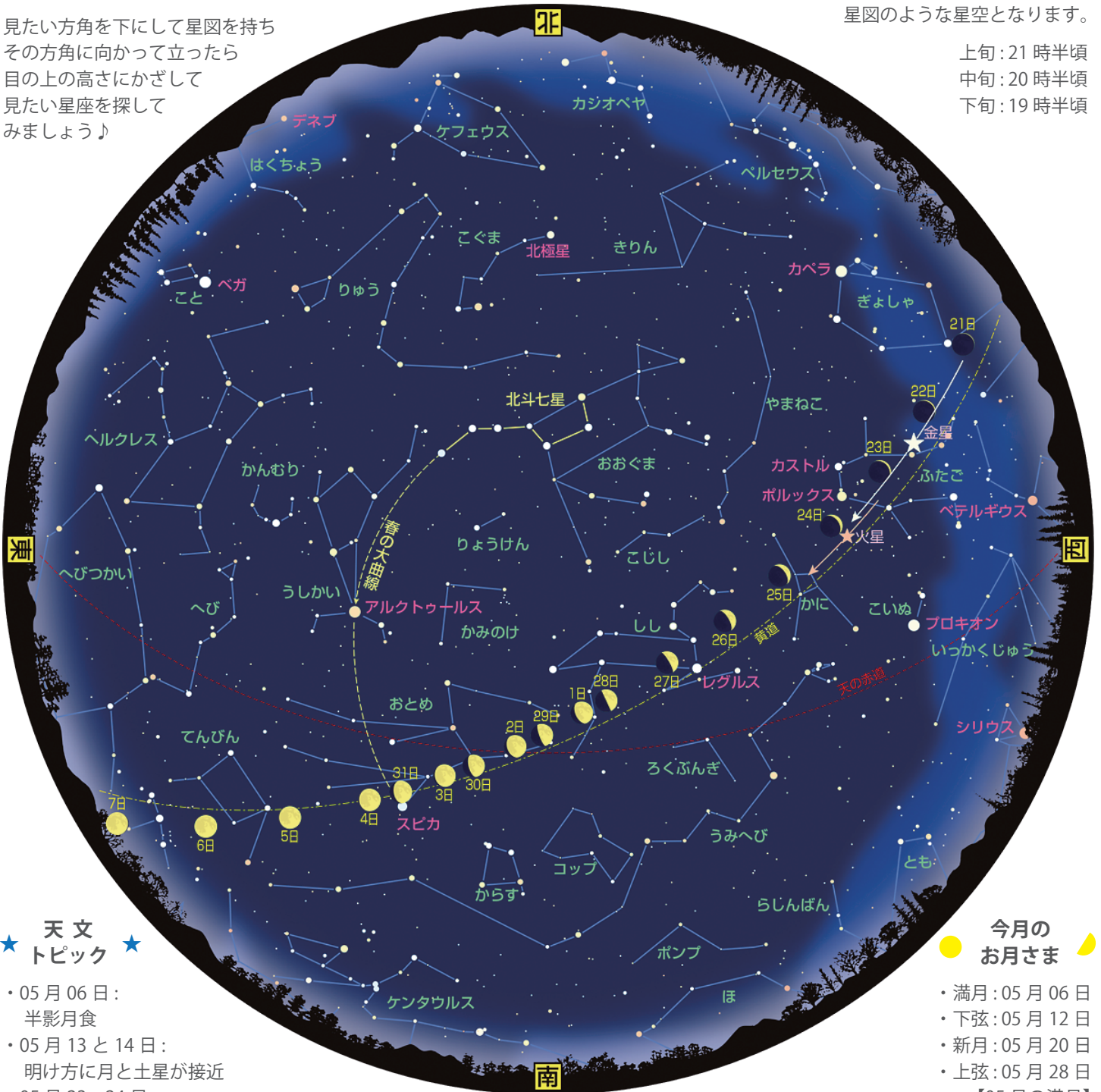


● 星図資料提供 : アストロアーツ

見たい方角を下にして星図を持ち  
その方角に向かって立ったら  
目の上の高さにかざして  
見たい星座を探して  
みましょう♪

福岡ではおおよそ以下の時間に  
星図のような星空となります。

上旬 : 21 時半頃  
中旬 : 20 時半頃  
下旬 : 19 時半頃



## ★ 天文 トピック ★

- ・05月06日:  
半影月食
- ・05月13と14日:  
明け方に月と土星が接近
- ・05月23~24日:  
夕方に細い月と金星が接近

## ● 今月の お月さま ●

- ・満月: 05月06日
  - ・下弦: 05月12日
  - ・新月: 05月20日
  - ・上弦: 05月28日
- 【05月の満月】  
フラワームーン (花月)

## ★★ 星の歳時記 ★★

会話ができる AI「ChatGPT」が話題ですが、新し物好きの私も早速試してみました。感想を一言でいうのは難しいですが、一般的な話題について答えるのは的確で賢いと思える反面、具体的なことを掘り下げようとすると急に頓珍漢な回答を始めることが多いと感じました。得意なことと不得意なことが両方あるので、使う人がその特徴をつかむことが大切なようです。

得意・不得意といえば、皆さんからの質問で多い「どんな望遠鏡を買ったらいいの？」に私たちが答えるときにも同じことを考えます。「これ一つでどんな天体も OK！」と言えるような万能な望遠鏡は、現時点で存在しないのです。

例えば「倍率が高い」ことを性能が良いということは出来そうですが、それは同時に、広い空の中のとても小さい範囲を見せるのが得意ということであって、月のようなある程度大きさがある天体の全体では視野からはみ出してしまいます。そういう倍率が高すぎる望遠鏡は月の形の観察をしたい人には不向きということになりますね。

AIも望遠鏡も、「それを使ったら何が出来るかをよく考えておくことが、その道具を活かすコツ」という意味で同じだなと思いました。



見るなら  
今でしょ!!

5月5日金曜日の真夜中過ぎ（5月6日午前2時半頃）、満月が地球の影に入る月食が起きます。今回の月食は「半影月食」といって、完全な地球の影（本影）に入るわけではありませんので、皆既月食のように月全体が真っ暗になったり、部分月食のように満月が欠けて見えるようにはなりません。



今回の半影月食は、ほぼ全てが地球の半影に入ります。月面上ではちょうど地球による日食が起きていますので、場所により明るさが変わります。

本影に近い方が暗く、反対側に向けて徐々に明るくなってゆくグラデーションが楽しめますよ。

ところで、どうして満月の度に月食にならないのでしょうか？

それは太陽の軌道（黄道）と月の軌道（白道）が約5度傾いているからです。

満月の見かけの直径は約0.5度ですから、一番離れた時には地球の影から満月10個分も離れていることとなります。

ですから、黄道と白道がちょうど交わるあたりで満月とならなければ月食にはなりません。

そのため、月食はまれな現象となっています。

資料提供：アストロアーツ

地球の影と満月が離れる距離はその度が変わりますが、満月を見る機会があれば、その満月の「すぐ上」（または、「すぐ下」）には「地球の影」が通っているんだ、と考えてみるのも楽しいですよ。

星乃☆☆☆  
よもやま☆☆☆  
ばなし☆☆☆

『7匹の子ぶた』

ひしゃくの形をしている事で有名な北斗七星。北極星の近くにあるのでほぼ一年中見られますが、今頃の時期には夕方から夜にかけて見やすい位置にあります。

この北斗七星、中国にこんなお話があります。

中国の偉いお坊さんの所に老婆がやってきて、「息子が無実の罪で捕まったので助けてほしい」とお願いしました。

お坊さんは「息子は助けることができないが、これから向こうの空き地に、子ぶたがやってくるからそれを捕まえなさい」といいます。

早速、子ぶたを捕まえたその夜。

「都から大事な北斗七星が消えてしまった！ どういうことだ！」とお坊さんの所に役人がやってきました。

お坊さんは「天がお怒りになっている！ 無実の者を捕まえているのではないか？」と役人に問いました。

慌てた役人は息子を老婆の所へ返しました。

そしてその後、子ぶたも天に昇っていったそうです。

今夜の北斗七星は7匹の子ぶたに見えるかもしれませんね

ヒトリ☆☆☆  
ゴト☆☆☆

NHKの「独眼竜正宗」は大河の名作として有名です。

そういえば伊達政宗の兜の前立ては大きな弦月（三日月）になっています。天体が好きだったのでしょか。

武将の兜や鎧は命がけの戦場で、自分を奮い立たせ、相手を威圧し、味方を鼓舞します。

当時、武将の間では戦の神「妙見菩薩信仰」が盛んでした。妙見信仰は北極星や北斗七星の天体を信仰するもので、月や太陽もその対象です。

その神仏の加護を得て戦で勝てるように、兜を月や太陽のモチーフで装飾しました。

正宗の天体文様は、兜の弦月だけでなく、旗印は「九曜紋」（北極星を表す文様）です。ちなみに「曜」とは天体や星を意味します。

正宗が星を見上げていたと思うとロマンがありませぬ。

kurobuchi

🔭 **定例観望会開催のお知らせ** いとゴンマークの「天文台号」が目印ですよ〜♪

開催予定日 << 要予約 >>  
05月27日(土)・06月24日(土)

開催場所  
志摩中央公園グラウンド（糸島市志摩初）

※ 雨・天候不良時は中止となります。  
当日の天候によって開催状況が変わる可能性があるため、当日17時までにホームページ・Instagram・Facebookでお知らせします。確認いただきご来場をお願いします。

**お問い合わせ・お申し込み**

● 平日 (08:30~17:15) ● ● 観望会当日 (14:00~21:00) ●

糸島市生涯学習課 星空ナビゲーター携帯  
092-332-2092 080-8050-8609  
↑ご予約はこちらへ ↑当日問い合わせはこちらへ↑

こちらで情報を発信しております。何かお問い合わせがありましたら、メッセージ等でお問い合わせください。

ホームページ Instagram Facebook

いとしま天文台 検索 ITOSHIMA.TENMONDAI ④ いとしま天文台

★編集後記★

黄道十二星座の『しし座』は星占いでもおなじみです。しし座は7~8月生まれの方の誕生星座ですが、実は誕生日には誕生星座は見れないのです(^\_^;; なぜなら、その時そこには太陽があるから…。見頃は誕生月の3ヶ月前頃になります。誕生星座がしし座の皆さま。ぜひ夜空を見上げて、しし座の勇姿を探してみてください d(^\_^o) 実は私も『しし座』なので、今月は『しし座』推しでした(笑)